

パブリックコメントについて

期間：令和7年1月18日～1月31日(14日間)

意見数：4件

意見募集の対象：奄美市『未来づくり』総合戦略2025（案）の内容について

※いただいたご意見は原文の通り記載しています。(1)については意見等がなかったため、「ご意見等に対する対応」は空欄としています。

(1)

提出者住所	笠利地区
年代	20代
奄美市『未来づくり』総合戦略2025（案）について、 ご自由にご意見を記入してください	
<b>ご意見等に対する対応</b>	

(2)

提出者住所	奄美市外
年代	70代
奄美市『未来づくり』総合戦略2025（案）について、 ご自由にご意見を記入してください	夢だけはできるだけ大きく抱き、厳しい現実に流されないように絶え間なく心にしっかりと描き続けたい。その夢は奄美群島に奄美国際大学を開設することである。しかも奄美での現象を英語で受講可能であれば全国や外国の学生の注目を浴び、一緒に切磋琢磨して学び合うために世界自然遺産として認定された奄美大島に友が友を呼ぶが如く集うことにもなるであ

	<p>ろう。</p> <p>この大学の学部はユニークな3学部から成り立つことになる。(1) 美しいサンゴ礁、アマミノクロウサギ、ガジュマル等の奄美群島の希少動物や植物を学ぶ理学部、(2) 奄美の高齢者の偉業に対して感謝を伝えつつ彼らの健康を支えるための保健学部、(3) 先端AIの技術を研究する工学部。この3学部で学び合い、研究活動をし、収集したデータを基に卒業論文を作成し学士の資格を得る。更にその研究活動を続けるための最高の研究大学院大学がある。その高等教育機関は奄美のすぐ南に12年前に開かれ、しかも全世界で9位にランクづけられている沖縄科学技術大学院大学のことである。その研究機関で栄光の研究の道を力強く歩みだすことが可能であるし、是非次世代の若い皆様に推奨したい。博士号取得後はまた後に続く後輩のご指導も期待され、またやり甲斐のある仕事に就職できるであろう。</p> <p>今後は高校生達に奄美国際大学に入学し、また留学生とも共に学び合うことによって人間力と国際力を養成することが可能になる。更にこの大学で専門的知識を得て、それぞれの専門的知識を所在地の奄美市で応用したり、新しいビジネスを生み出したりすることは、奄美群島全体としての活性化に繋がることになることは将来確実に生じることである。この大学の経済的波及効果は200億円以上になることであろう。また学生達の奄美社会における貢献度は大きいし、今後のまばゆいほどの奄美群島の未来のためには彼らは欠かせない存在である。また彼らがこの地で活躍しながら家庭を築き、彼らの子孫も同じ進学・就職を目指すことにより、奄美群島の社会は全体的に底上げされ、それぞれの子孫も夢多い確かな道を歩み続けるであろう。そういう意味において奄美国際大学</p>
--	--

	開設の意義は計り知れない可能性を秘めているし、奄美市が学園都市という性格を有する可能性に向かって共に努力することは価値あることである。
<b>ご意見等に対する対応</b>	<b>貴重なご意見として承り、今後の取組において参考にさせていただきます。</b>

(3)

提出者住所	笠利地区
年代	20代
奄美市『未来づくり』総合戦略 2025（案）について、ご自由にご意見を記入してください	<p>●P15（4-2）地域外から外貨を稼ぐ仕組みづくりについて</p> <p>「加工製品の開発や高付加価値商品の開発を」という文言がありますが、これを加工製品だけでなく観光サービスにも適用し、行政側が率先して取り組むべきだと考えます。以前、安田市長とお話した際に、市長は「薄利多売の観光業ではなく、高付加価値の観光業を目指していきたい」と仰っていました。しかし、安田市長が代表を務める株式会社マングローブ公社では、価格や内容において明らかに高付加価値と言えないガイドサービスを提供している現状があります。奄美大島の自然を活用して外貨を稼ぐことにおいて、薄利多売が続けばオーバーツーリズムが発生することは避けられません。質の高い高付加価値の観光サービスを提供することで、持続可能な観光業を実現し、自然を活用した観光サービスの持続可能性を確保できると考えています。</p> <p>●P23-8-3 について</p> <p>男女共同参画社会の形成促進において、ジェンダー平等の取り組みとして、基盤づくりだけでなく、現在の時代にそぐわない文化の解体も重要であると考えます。具体的には、集落に存在</p>

	<p>する婦人会や青壮年団の解体と統合が必要です。例えば、集落行事において女性が料理を作り、年配の男性を接待するという仕組みや、男性だけが草刈り作業を行うといった慣習は、ジェンダー平等の理念に反しています。料理が得意な男性もいれば、野外作業を得意とする女性もいることを考慮すべきです。さらに、このような慣習があることで、行事に無理に参加させられるという状況が生まれている場合もあります。これにより、「島に戻りたいが、この仕組みに抵抗があり、戻りたくない」という声も聞かれます。この点が人口増加に影響を与えていることも課題として挙げられます。</p>
<p>ご意見等に対する対応</p>	<p>貴重なご意見として承り、文章表現の修正については可能な限り戦略に反映しました。</p> <p><b>【反映意見】</b></p> <p>「(4-2) 地域外から外貨を稼ぐ仕組みづくり」に「自然・歴史・文化といった地域資源を活用した高付加価値な観光サービスを提供」と文章を追加しました。</p>

(4)

<p>提出者住所</p>	<p>名瀬地区</p>
<p>年代</p>	<p>50代</p>

<p>奄美市『未来づくり』総合戦略 2025（案）について、 ご自由にご意見を記入してください</p>	<p>1. P9、10、11、12</p> <p>(1)①②③⇒&lt;具体的な施策&gt;と明記しているので、現状から何を変えるから向上できると考えているのか代表的な施策の変化点を明記する事</p> <p>*変化点：「改善」、「新設」のどちらかになると思います。</p> <p>(1)③⇒ この指標は割合と件数(もしくは人数)の両方を指標にすべきです。</p> <p>(1)④⇒(1)①と同じ指標という事は、解決する課題は同じという事。なので①に統合した方が分かりやすい</p> <p>(2)①⇒ 目標値の年次が R12 はおかしい、この計画は R9 で結論を出すべき計画なので R9 目標へ後半にある「生きることへの包括的支援」への指標も設定する事</p> <p>(2)③⇒ ・現状維持が指標なのは、疑問 ・現状の課題とリンクした指標にすべき(例えば専科の数、個人病院の数等)</p> <p>2. P12、13</p> <p>(3)①⇒ ・R2～R5 末 4年で222名 ・R6～R9 末 4年で200名 と読み取れる！！→これまでの取り組みに対する課題が何で、その改善ができないのか？そもそもの移住人口減少率(日本全国)から推測したら妥当なのか？</p> <p>(3)②⇒指標が自主防災組織数だけではないと思う。 例えば、防災拠点数、耐震化率、老朽化したインフラ設備の改修数、土砂災害危険エリアの数、食料保管システム等々 実際の課題に対して適する指標へ！！</p> <p>(3)③ 現時点で未設定⇒全体で決まっていなくても、奄美市の考えは出せるのでは？ 奄美市の交通体系のあるべき姿をどう考えているのか？その形を「奄美大島地域公共交通計</p>
---	---

	<p>画」へあげているのではないか？パブコメ求めるとあったけどまだ見れていないので、提案済みなら申し訳ありません。</p> <p>3. P14、15</p> <p>(4)①⇒(3)-①の指標との関係性。移住者は増える計画だけど、トータルで働けている人は減る！！この状況が想定範囲内という認識で問題無いか確認をお願いします！！</p> <p>(4)②⇒別の項目で観光がテーマであがっているので、外貨を稼ぐ指標を観光リピーター率にしない方がよのでは！！前段に書かれている、特産品について何ら指標を立てて検討しないと、本質的な外貨獲得にはつながらない！！</p> <p>(4)③ 現時点で未設定⇒この内容を入れる目的は就業者数？移住者？と(3)-①、(4)-①、(4)-④とつじつまが合う内容にして、最終形(移住者数/就業者数)とリンクした中間指標と分かる表現にした方がわかりやすい。</p> <p>(4)④⇒Iターン、Uターン、Jターンへの情報発信に項目に見えるので(3)-①の移住者にもつながる内容。求人活動だけではなく実際に雇用できた数とも連携した指標へ一元化したらどうでしょうか？</p> <p>前段(3)-③で示した様に、同じゴールに対して中間アイテムが同列で並んでいる様にみえる為、分かりにくくなってもったいない。</p> <p>4. P16、17、18</p> <p>(5)①⇒このテーマは個別に具体的な施策が記載されているが、その判断指標が全体の観光満足度になっていると個々の影響が反映しづらい。→しっかりと分類して判断できる様にして欲しい。</p> <p>例えば</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇宿貝塚にに対する満足度</li> <li>・ツアーガイドへの満足度等々</li> </ul> <p>(5)②⇒(4)-①同様に独立した個々のアイテム</p>
--	---

	<p>が具体的に示されているので、個別の判断指標を設定した方がよい</p> <p>(5)③⇒ここでの表現はよいと思いますが、こういった施策が展開されているか周知させる事を記載するともっと生きてくると思います。あわせてこれまでの創業事例の「見える化」をお願いします。</p> <p>(5)④⇒取組割合は企業回答に依存していると思うので指標として取り組み割合を使用するのであれば精査した方がよいと思います。本当の目的は効率化になり、その浮いた人材を付加価値のある業務へ振り分ける事です。→そういった意味でのデジタル化が進んでいるとは思えない。→すいません、ここはどういった指標が適切か現時点では思いついていません。</p> <p>(5)⑤⇒行政の頑張り代が分かるように、効率化分を指標にしてもよいのでは？</p> <p>5. P19、20、21</p> <p>(6)①⇒形式的な話かもしれませんが、最上位計画を推進する為の計画に対する目標値なので、R9の目標値を記入すべき。あくまで、この計画に基づいて下層の計画を見直すべきです。他の項目でも同じですので、目標値の年度はR9に統一しておいた方が辻褄があります。</p> <p>(6)②⇒「信頼される」のワードを判断できる指標があると良いですね！！運営する際に&lt;体験活動&gt;の定義を明確にして、しっかりと共有した上でスタートしてください</p> <p>(6)③⇒(6)-①と同じく形式的な話かもしれませんが、最上位計画を推進する為の計画に対する目標値なので、R9の目標値を記入すべき。あくまで、この計画に基づいて下層の計画を見直すべきです。他の項目でも同じですので、目標値の年度はR9に統一しておいた方が辻褄があります。</p> <p>(6)④⇒(6)-①と同じく形式的な話かもしれま</p>
--	---

	<p>せんが、最上位計画を推進する為の計画に対する目標値なので、R9の目標値を記入すべき。あくまで、この計画に基づいて下層の計画を見直すべきです。他の項目でも同じですので、目標値の年度はR9に統一しておいた方が辻褄があります。</p> <p>6. P21、22</p> <p>(7)①⇒この項目の指標が「ロードキル」発生件数でよいのか？あわせて、目標値の年度はR9へ変更ください。</p> <p>(7)②⇒基準値が古すぎる事はないですか？もう少し最新の情報は無いでしょうか？</p> <p>(7)③⇒広報の目的は、単に知ってもらえただけなら、この指標でよいと思いますが、奄美へ足を運んでもらう事が狙いとしてあるなら、どこかで集客情報とリンクさせてください。</p> <p>7. P22、23、24</p> <p>(8)①⇒団体数が指標ではないと思います。数ではなくて＜活性化＞を主軸にして、町内会長・区長・自治会長等からのアンケート等で指標をつくった方がよいです。伝統行事への参加者比率等のヒアリングから、実態を抑えた上で指標化の検討をお願いします。</p> <p>(8)②⇒少なくともこの単体での指標ではダメです。具体的な仕組みが複数立ち上がっているため、個々の目標をもっておくべき。達成しているなら、維持もしくは改善が必要かの判断とセットで考慮ください。あわせて、目標値年度はR9の値へ見直してください。</p> <p>(8)③⇒目標値の年度をR9へ変更ください。単純な議論ではないので難しいですがそろそろ男女平等からジェンダーレスへ表記を切り替えていくタイミングではないでしょうか。是非、有識者の方々の意見を踏まえて判断ください</p> <p>(8)④⇒包括連携する事が目的ではないので、</p>
--	---

	<p>包括連携数とアウトプットの比率を指標化した方がよいと思います。そうすると「知」の還元をあわせて見える化できると思います。</p> <p>(8)⑤⇒「奄美大島共同キャンパス」の位置付けが、勉強不足で分かっていないので特にコメントできないですが、指標が人数なので「交流人口」増なんですかね？しっかりと目的を明確にして進めていただけたらと思います。</p> <p>(8)⑥⇒この取り組みは、良い取り組みだと思うので、しっかりと進めて欲しい内容です。ただし、指標が面積なのは疑問です。施設数の方がよいのではないかと思います。固定資産税等々の観点から面積にしているのでしょうか？そうすると維持費軽減が主目的に捉えられかねないです。個人的には、有効に利用できる場所があるなら提供する事を、第一の目的にして欲しいそこが混在しない指標にして欲しいです。</p> <p>8. 全体として</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・奄美市ではなくても通じる一般的な文言になっている内容が多い。その結果、誰に伝えるのか(=誰がこの計画を実行するのか?)が分かりにくくなっていると感じました。</li><li>・やはり、この計画は最上位計画直下の実行計画なので、その意識を持って言葉にして欲しいです。⇒コメントでも書きましたが、ここに記載した計画が一番強くなる！！</li></ul> <p>既存計画の結果に引きずられるものではないという事です。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・同じ様な目的を持ったアウトプットが、違った指標で判断する様な項目は、整理した方が伝わりやすいので、一度そういった観点で見てもらえると嬉しいです。</li><li>・個々の指標を達成する事で何が変わるのか？達成できなかつたら何の不都合があるのか？が、分かりにくいです。⇒ここをしっかりと繋</li></ul>
--	---

	<p>げてあげないと、中々「自分事」として捉えてもらえない。個々に実施している事業を総合計画ビジョンに繋げる重要な役割を持つ計画です。</p> <p>大変だと思いますが、よりよい内容にしていたらと思います。</p> <p>展開が遅くなり、大変申し訳ありませんでした。</p>
<p>ご意見等に対する対応</p>	<p>貴重なご意見として承り、数値目標や文章表現の修正については可能な限り戦略に反映しました。</p> <p><b>【反映意見】</b></p> <p>①「(4-2) 地域外から外貨を稼ぐ仕組みづくり」の数値目標を「観光リピーター率」から「観光消費額」に再設定しました。</p> <p>②「(5-3) チャレンジできる環境整備」に「チャレンジする人材を育成する環境の整備・充実・情報発信に金融機関と一体となって取組みます。」と文章に「情報発信」を追加しました。</p> <p>③「(7-2) 世界自然遺産にふさわしい 持続可能なしまづくり」の数値目標の基準値を「H26」から「R4」に再設定しました。</p>